

## 能力評価システムの導入の流れ

### ステップ 1

林業経営体の現状の問題点、課題のヒアリング調査及び把握

経営者、幹部にヒアリングして、現状の問題点、課題を把握します。

### ステップ 2

従業員の仕事に対する意識、現状の不満、事業体への要望等のヒアリング調査及び把握

従業員にヒアリングして、現状の問題点、課題を把握します。

### ステップ 3

経営理念、経営方針、行動方針、現状の人材レベルの把握、目指すべき人材像等の検討、策定

能力評価システムを構築するうえで大事なのは、林業経営体の経営理念・目標を明確にすることです。経営理念・目標を実現するために、従業員に求める役割、働き方、能力を洗い出し、目指すべき人材像を明確にします。

### ステップ 4

能力評価制度の検討、策定

目指すべき人材像に沿って、レベル別、職種別に能力評価シート（能力評価基準）を検討し、策定します

### ステップ 5

評価者研修の実施

能力評価システムの運用で最も重要なことは、評価者が公正に従業員、部下を評価でき、評価結果に従業員が納得することです。このため、評価者に必要な能力評価に関する専門的知識、ノウハウを習得するために評価者研修を実施します。